



【子ども】

やっさもっさ

新聞
しんぶん
第10号

「夢がかなうといいな!」神明市でだるま行列

三原小学校3年生が貼り子だるま面相書き

総合的な学習の時間の「地域の学習」として、「第4回 復活! 三原だるま」に取り組む三原市立三原小学校。三原神明市を前にした1月23日、だるま作りで一番難しい顔の面相書きにチャレンジする3年生のみんなに突撃インタビューしてきました。



体育館に集合したみんなを前に、まず初めに三原だるま保存育成会の代表、鳥生悦郎さんが、三原だるまについて「顔のハチマキは、何事も頑張る。初めから目が入っているのは先を見通せる。振ると音が鳴るのは、願いがかなうように。そして何度もおれても起き上がる、という4点が特ちょうです」と説明。続いて面相書きのコツとして「眉毛、目、鼻、口、ひげを大きく描いて下さい」と説明されました。思いついにだるまの顔を描いた3年生のみんなは「ひげが難しかった」「目のまわりを太く描くのが難しかったです」「だるまの特



ちょうの怖い顔を描こうと頑張りました!」と感想を話してくれました。

シンボルの大きな神輿だるまには、みんなが夢や目標を書き入れました。「人の気持ちがわかる人になりますように」「今年野球でレギュラーがとれますように」「スタメンに出てヒットが打てますように」「今年1年元氣で過ごせますように」などの願いごとが。きっとかないますよ!

子どもやっさもっさ新聞では、三原を盛り上げるみんなの取り組みを取材し、紹介していきます。

そして当日! だるまになって大行進 三原神明市に笑顔と歓声

2/9

いよいよ本番の2月9日。貼り子だるまになりきったみんなは、三原市の通りを練り歩きました。行列を囲んだお客様は大喜び。笑顔で拍手を送っていました。みんなの願いごとも、かなえてあげてね!





三原とだるま？

みんな、三原神明市は行ったかな？
神明市と言えば、三原のシンボル「だるま」が有名だね。ところで「三原」と「だるま」っていったいどんな関係があるのかな？

正式にはわかつていなけれど、江戸時代末期から三原神明市で縁



起物としてだるまが売られ、「だるま市」と呼ばれるように。東町に上がる大だるまは、もともと「だるまくじ」を販売する目印だったんだって。

今年は三原市公式キャラクター「やっさだるマン」をテーマにした、三原 築城450年記念映画も公開されたので、ますます三原とだるまのつながりが強くなるかもね。



三原市非公認キャラクター「タコかげくん」

[作] 怪人ふくふく



掲載されたあなたは、なんと三原テレビに出演できます！

新コーナー【まち自慢！ミハラ映え】スタート

次号からあなたの好きな三原の景色・人・もの等々の写真を紹介する新コーナー【まち自慢！ミハラ映え】が始まります。三原の自慢したいところを撮影して、編集部までメールで送ってください。



三原の魅力あふれる場所の写真をデジカメやスマホで撮影！

写真データを添付したメールに①自慢したい理由②あなたの住所③電話④氏名⑤学年を記入

info@mihara-jc.com
またはQRコードから送信



編集部で選んで、毎号1枚を掲載します。

みんなどしどし送ってきてね、待ってるよ！

保護者のみなさまへ ご存知ですか「三原青年会議所」

「明るい豊かな社会の実現」を目指すべく、20歳～40歳の青年が集い青少年育成事業やリーダー育成のための研修事業などの活動を行なっているまちづくり団体です。



絶賛放送中

毎月最終週の1週間三原テレビ放送で放送しております。三原青年会議所公式ホームページからもご覧になれます。

お問い合わせ

一般社団法人 三原青年会議所

TEL 0848-63-3515
FAX 0848-62-1141
info@mihara-jc.com

三原市皆実4丁目8-1
三原商工会議所2階

三原青年会議所

▼活動情報▼
HPで発信中！



検索